

ベイタウンまち育て

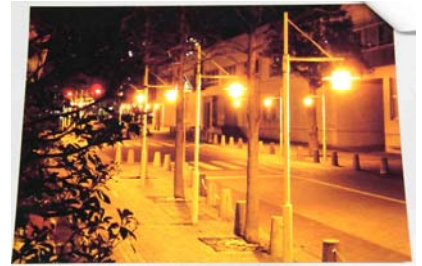
幕張ベイタウン協議会ニュース 8号

発行責任者：(仮称)幕張ベイタウン協議会設立準備会／幕張ベイタウン自治会連合会

平成 22 年 10 月 10 日



第一回ベイタウン三十六景



第一回では、「二十六」のスポットが選ばれました。

江戸時代、浮世絵師が画題とした近江八景に富嶽三十六景、東アジアでは中世以来、優れた風景を選んで地名に枕詞を付ける風景評価の考え方があります。この風景評価の方式でみなさんの意見を募集し、ベイタウンではどのような風景が優れていると考えられているのかを調べました。

写真などの作品コンテストではない初めての試みながら、100名を超える方々から、直筆の絵や素敵な写真、気持ちのこもったコメントによる、延べ187のベイタウンの景観・風景が寄せられました。

応募作品をテーマ毎に分類したところ、もっとも多く寄せられたテーマは「街並み」、次いでベイタウンから眺める海や夕日。ベイタウンの景観全部が優れているのご意見もありました。

4月29日には、審査委員長として幕張新都心を題材にした数々の作品を発表されている写真家の早坂卓さん、審査委員として、ベイタウンの構想段階よりまちづくりに関わってこられた建築家の曾根幸一さん、協賛、ご後援いただいた団体より美浜区長小池よね子さん、打瀬中学校長碓茂樹さん、千葉県企業庁加瀬晴博

さんと幕張ベイタウン自治会連合会会長遠山孝行の6名で審査委員会を開催しました。

今回は、これからも、多くの方に参加いただき、評価の高い「景」を増やすことができるよう、二十六の景観・風景をベイタウンのすばらしさを伝える「スポット」として選びました。



三十六景審査委員会

景観を考えるきっかけとして行った三十六景の募集に際して、「街並み」を取り上げた作品が全体の半数近くを占めました。応募者のみなさんがそれぞれお気に入りの景観を持っていることに対して、ベイタウンの景観を大切に考える気持ちを共有していけないのではないかと審査委員の曾根さんからコメントをいただきました。

●●ベイタウン二十六景（第一回で選ばれたスポット）●●

1. ビル群を背景としたまちの景観
2. 美浜大橋から見るベイタウン
3. 夕景・夜景
4. マリンデッキから見るプロムナード
5. バレンタイン通り
6. 桜通り
7. セントラルパークのタワー
8. 店舗がある街並み
9. セントラルパークのケヤキ並木
10. 7～10番街のオレンジの街路灯
11. 花見川緑地の桜
12. 海浜幕張公園芝生の『けもの道』
13. 海浜公園の花時計
14. 浜屋顔の丘
15. パティオス 11番街の中庭
16. まちに開かれた小中学校
17. ベイタウン夏祭り
18. 各番街のモニュメント
19. 打瀬第3公園のモザイク
20. ベイタウンコア
21. ベイタウンバス
22. 富士山（打瀬中からの眺望）
23. 夕日（ベイタウン越しの）
24. 夕暮れの富士山
25. 海に沈む太陽
26. 小鳥がいる風景



地図を大きくしているため、一部リストと重なっています。

〈第一回〉テーマ別応募作品数（上段テーマ、下段応募作品数）

ベイタウンコア	バス、乗り物	自然（動物・鳥）	学校	校庭	中庭	店	夕日（を背景にした街・建物）	街のディテール、オブジェ	イベント（季節、お祭り）	ベイタウン全景	公園（植栽、街路樹、遊具）	花火、マリスタ、船、海	街の外部の風景（富士山、夕日、トリート、アニチャ、デッキ）	街並み（街路と建物、街路樹、ス）
1	2	3	3	4	4	5	7	9	12	14	22	31	69	

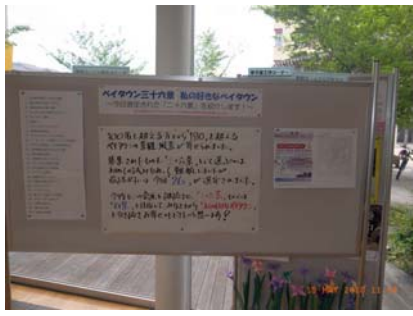
●●ベイタウン三十六景応募作品展示会●●

みなさんからご応募いただいたベイタウン三十六景の作品を5月14日から6月30日までベイタウンコアアトリウムを使って展示いたしました

ご応募いただいたみなさんには、ご後援いただいたベイタウン商店街の商品券をお届けしています。

ベイタウン三十六景は第二回募集をはじめます。ベイタウンには街並み、街路樹、公園、夕日や富士山等いつ眺めても絵になる景観もあれば、パティオスの中庭で水浴びする小鳥の一瞬の美しさの背景となる景観も備えています。

カメラやスケッチブックを用意して街を散策してみてください。



コアでの展示会立ち止まってみていく方も

●（仮称）幕張ベイタウン協議会設立準備会全体会合●

（仮称）幕張ベイタウン協議会の設立に向けて、自治会連合会まち育て委員会作業部会では、平成20年度から月に一度のペースで検討を重ねてきました。平成25年春に迫った千葉県企業庁の閉庁にベイタウンの利害関係者が全体として対応する場面も出てくるのが予想され、「ベイタウン」の意志決定の組織を作る必要性が高くなってきています。自治会連合会を軸に管理組合、商店会、社会福祉協議会、シニアクラブなどベイタウンの様々な組織からなる緩やかなネットワークが必要に応じて様々に結びついていく形とするのかを決定する時期を迎えています。

そこで、11月27日(土曜日)に（仮称）幕張ベイタウン協議会設立準備会全体会合を各街区の自治会及び管理組合の担当の方にご出席いただき開催します。年度変わりにより各街区理事長あるいは担当者の変更が生じている街区があるかと思いますが、前任者より引継ぎいただいてご出席ください。

場所・時間：ベイタウンコア・講習室 午前10時～
内容：(1)昨年度の活動報告
(2)今年度の活動計画について
(3)ベイタウンの意思決定のあり方について
(4)その他 意見交換など

なお、ベイタウンにお住まいの方で関心のある方は、会合にご出席ください。参加は自由です。

ベイタウンと千葉市景観計画

幕張ベイタウンは開発構想の段階から景観を街づくりの重要な要素として位置づけ、複数のアーバンデザイナーが検討した「都市デザインガイドライン」を持っている街です。

デザインガイドラインは建物や街路を作る際に目指すべき整備の基準が示されており、千葉県企業庁は民間事業者のマンション計画を建物デザインの面からもチェックしてきましたが、企業庁の閉庁によって、今後発生する大規模修繕や街路の補修時での整備水準の指針がなくなってしまうかねません。

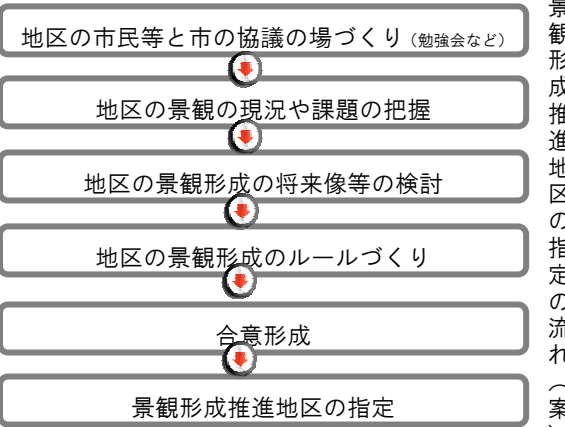
そこで、私たちはデザインガイドラインについて、住民の立場から今一度検討し、守っていききたいデザインは何かをまとめ、千葉市が平成22年中に策定を目指している「千葉市景観計

画」で位置づけを図っていきたいと考えています。

千葉市景観計画は現在原案の段階ですが、千葉市全域を「うみ」「まち」「さと」ゾーン、「千葉都心」「幕張新都心」「蘇我副都心」の都心景観ゾーンに分けてそれぞれの特徴に応じた景観の誘導を図るとともに、優れた景観を次代に継承していく地区としてよりきめ細やかな景観形成ルールを決める「景観形成推進地区」を定め、地域の市民等と千葉市が建築行為等について合意形成を図りながら景観形成を進めようとしています。

幕張新都心業務地では、すでに千葉市と協議できる組織があり、景観計画の施行を見据えた勉強会を市とはじめています。ベイタウンでも、景観形成ルールの原案となる都市デザインガイドラインがあり、三十六景の選定や街歩きやシンポジウムなどで地区の景観の現状の把握が進められてきており、市との協議の場の受け皿づくりが求められています。

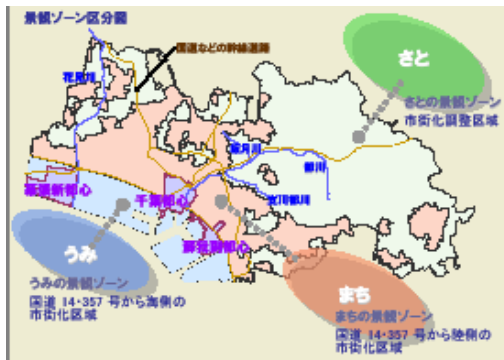
今後、景観形成推進地区として千葉市とともにベイタウンの景観づくりを進めるためには、まず、ベイタウンでの景観に関するルールを検討し、そのルールをベイタウンのルールであると地域全体で認めることが必要になっています。市と協議のできる「場」として、どのような形がよいのか、このニュースを通じて、検討の経過をお知らせしていきます。



千葉市景観計画（案）での幕張新都心景観形成の方針

幕張新都心景観ゾーン

幕張新都心景観ゾーンにおいては、国際交流都市として新しい都市イメージの創出とウォーターフロントの魅力を活かした景観の形成を目指します。



- 新しい都市イメージにふさわしい洗練された景観の形成を図る
建築物や工作物、屋外広告物等の形態意匠に配慮し、新しい都市イメージを発信する個性ある街並み景観の形成を図ります。
- 海際の魅力を活かした景観の形成を図る
海や空の広がり、海とのつながりや海からの眺めに配慮した街並み景観の形成を図ります。
- オープンスペースによる緑豊かな景観の形成を図る
花と緑のオープンスペースの創出に努め、緑豊かな景観の形成を図ります。
- 歩行者の回遊性に配慮した快適で親しみのある景観の形成を図る
幕張新都心をめぐる快適な歩行者空間の創出と魅力あるネットワークの形成に努めます。
- 幕張新都心にふさわしい魅力ある夜間景観の形成を図る
幕張新都心の魅力を高め、印象的な表情を与える夜間景観の形成を図ります。



第二回 ベイタウン三十六景募集

ベイタウンのすてきな街並みをみなさんで選ぶベイタウン三十六景の募集(第二回)をはじめます

第1回のテーマは「わたしの好きなベイタウン」でした。今回のテーマは「街並み」です。道路と沿道の建物、道から見える建物と空、街路樹や照明と一体となった道の雰囲気、第二回では「街並み」を中心に写真やイラストを募集します!!(文章だけは除くことにしました。)

ベイタウンの大きな特徴となっている通りの「景」。幕張新都心住宅地は、新都心の一環として広く県内外の人々に対して開かれた街であり、住棟群はそれぞれ隣接する個性的な住棟が互いに反応し合うように作られた調和のとれた住宅地です。また、わが国伝統の町家に似て、街路と直接的な関係を保つ沿道型の建築であり、街の人々に語りかけることのできることを建物の設計コンセプトとしています。このようなコンセプトでできたベイタウンの街並みの中で、とびきりの場所を選びましょう。

募集期間 平成22年10月11日(月)から11月30日(火)まで

応募方法 ①郵送 〒261-0013
千葉県千葉市美浜区打瀬2-6(パティオス4番街)
幕張ベイタウン郵便局留め ベイタウン三十六景募集係
②直接投函 ベイタウンコアに設置してある応募用ポスト

募集対象 優れた景観を作り出しているベイタウン内の街並み(道路に面した場所)

募集要領 応募用紙に選んだ場所と理由など所定の事項を記入の上、A4サイズまでの写真やイラスト、スケッチ(裏面に氏名を記入)を添え、封筒に入れて応募ください。選んだ理由欄にはわかりやすい簡単なコメントを記入してください。

応募用紙の入手 応募用紙は下記アドレスよりダウンロードできる他、コアの応募用ポストの付近に置いてあります。幕張ベイタウンこむこむONLINE <http://www.baytown.ne.jp/>

発表・賞品 「三十六景審査委員会」で選考し、1月初旬に発表する予定です。選考された三十六景に応募された方を対象に、ベイタウンの商店街で利用できる商品券を賞品としてお渡しします。

●●写真撮影講習会「目指せ 未来の景観遺産」●●

第二回ベイタウン三十六景の募集にあわせ、撮影講習会を開催します。

【写真クラブまはりフォトウォーカー】を主宰されている写真家早坂卓さんを講師にお招きし、撮影ポイントの探し方、大きな建物、街路樹の撮影方法等ベイタウンを美しく撮るポイントをお教えいただきます。

この機会を活用して、感動を呼ぶ写真の撮影方法を学び、ベイタウンの景観を再発見し、多くの人に街の魅力、心地よさを発信してまいりましょう。



講師 : 早坂 卓さん
日時 : 11月20日(土)9時30分~午後1時終了予定
第1部 写真撮影の基本 **ベイタウン撮影のポイント** **第2部** ベイタウン撮影
場所 : コア工芸室
募集人数 : 20名(先着順 参加費無料)
申し込み先 : まち育て委員長 伊藤正昭あて Eメール: mitoh@rice.ocn.ne.jp、電話: 043-212-5067

30年以上前 幕張ベイタウンが建つこの辺りは遠浅の海でした。

次第に埋め立てられ一面の荒野はいつしか、しゃれた街並へと変貌をとげました。

失った豊穡の海のかわりに『幕張ベイタウン』という景観が出現した訳です。

この私たちが手に入れた景観を再び失う事なく大切に守っていききたいものです。(早坂さん談)

編集後記

前号で紹介した筑波大学院の久保倫子さんから論文「幕張ベイタウンにおけるマンション購入世帯の現住地選択に関する意志決定過程」が編集員に送られてきました。なぜベイタウンを住まいの地として選んだのか。インタビューによって調べられています。教育環境、子育て環境に加え、街開き当初に開発計画を評価した世帯が大都市の広範囲から転入したことによって得た首都圏の住宅地として高いステータスも評価されています。この評価を今後とも維持できるよう皆さんとともに考えていきたいと思っています。

■ニュースや活動のお問い合わせ先

下記アドレスまで、ご意見・ご感想などお気軽にどうぞ。

企業庁閉庁が迫っています。今後、幕張ベイタウンの維持管理はどうなっていくのか等みなさんの疑問や自治会連合会まち育て委員会への質問をお待ちしています。 bt-machi@yahoo.com

本年度は自治会連合会が国土交通省所管の助成事業「長期優良住宅等推進環境整備事業」(建築・まちなみ部門)の選定を受け助成金をいただき、街並み景観の形成や保全を中心に活動しています。